令和８年度　杉並区立松溪中学校 学校経営計画【概要版】

松溪中学校では、「みんなのしあわせを創る杉並の教育」の理念の下、生徒一人一人が安心して学び、自ら考え、成長できる学校づくりを進めています。教職員一同、子供たちの思いに寄り添いながら、学校・家庭・地域の信頼関係を基盤とした教育活動を進めてまいります。保護者の皆様の御理解と御協力を、どうぞよろしくお願いいたします。　　杉並区立松溪中学校　校長　並木 茂男



【教育理念】
～みんなのしあわせを創る杉並の教育～
〇誰もが等しく学びの機会を得られる「すべての人に教育を」（ Education for All ）という基礎の上に、共に学び合い、教え合い、かかわり合って、新たな価値を創り出していくための「みんなが共に教育を創る」（ Education by All ）という考え方を大切にします。(『杉並区教育ビジョン 2022』)

【教育目標】これからの社会をたくましく生き抜く力の育成を目指す。
一　自学・自立
一　思いやり・感謝
一　鍛錬

【目指す学校の姿】　温かい学校
生徒がやりがいをもって学べ、居場所ある**「温かい学校」**
目指す学校像　＜集う全ての人に学びと成長のある学校＞
目指す生徒像　＜社会的に自立できる生徒＞
求める教師像　＜教育者としての矜持を忘れない教師＞

【今年度の主な取組】　**質実剛健**　～本質を大切にした深い学び～
1　学力の向上　《テーマ》個に応じた主体的な学習への支援と思考力・判断力・表現力の育成
　(1) 質問教室や放課後学習教室、自学ノート、AI 学習ドリル等による基礎基本の習得
　(2) 生徒用タブレットや学校図書館等を活用した主体的･対話的で深い学びの実現
2　豊かな心の育成　《テーマ》外部人材を活用し、自立した豊かな生き方を目指す支援
　(1) 道徳(人権)教育･キャリア教育･読書活動を柱にした基本的な生活習慣の確立と心の育成
　(2) 校内の教育相談体制の充実や個別対応教室運営による多様な教育機会の確保
3　地域に支えられた学校づくり　《テーマ》地域との連携による生きる力をもった生徒の育成
　(1) 地域の支援に基づいた様々なキャリア教育や学習支援、ボランティア活動(「あそび市」他)
　(2) 様々な外部機関との連携による特別支援教育や小中一貫教育、いのちの教育

【特色ある教育活動】
1　読書活動；・朝読書（通年）　・学校図書館を活用した教科学習　・図書委員会による普及活動
2　メルクマール学習；・総合的な学習の時間・校外学習、自然教室、修学旅行・キャリア・進路学習

【ポジティブでいこう！】
令和８年度は、**「ポジティブでいこう」**を合言葉に、生徒が前向きな気持で、学習や行事、学校生活等に積極的にチャレンジできる学校、教師もポジティブな気持ちで生徒と向き合い、生徒の有する資質・能力を最大限引き出していくことのできる学校として、コミュニティ・スクール（地域運営学校）のよさを生かし、学校・家庭・地域がつながり、子供たちの成長を支えていきます。